

化学防護服は酸、アルカリ、有機薬品、その他の気体及び液体又は粒子状の有機化学物質を取り扱う作業に従事するときに着用し、化学物質の透過及び浸透の防止を目的として使用します。

化学防護服の種類		
全身化学防護服 身体の全部又は大部分を防護する化学防護服	タイプ1 気密服 手、足及び頭部を含め全身を防護する服で、服内部を気密に保つ構造の全身化学防護服	タイプ1a 自給式呼吸器内装形気密服 →自給式呼吸器を服内に装着する気密服
		タイプ1b 自給式呼吸器外装形気密服 →自給式呼吸器を服外に装着する気密服
		タイプ1c 送気形気密服 →服外から呼吸用空気を取り入れる構造の気密服 (呼吸用保護具併用形を含む)
	密閉服 化学物質が直接皮膚にばく露又は接触せず、かつ、内部へ侵入しない構造の全身化学防護服	タイプ2 陽圧服 →手、足及び頭部を含め全身を防護する服で、外部から服内部を陽圧に保つ呼吸用空気を取り入れる構造の非気密形全身化学防護服
		タイプ3 液体防護用密閉服 →液体化学物質から着用者を防護するための構造の全身化学防護服
		タイプ4 スプレー防護用密閉服 →スプレー状液体化学物質から着用者を防護するための構造の全身化学防護服
		タイプ5 浮遊固体粉じん防護用密閉服 →浮遊固体粉じんから着用者を防護するための構造の全身化学防護服
		タイプ6 ミスト防護用密閉服 →ミスト状液体化学物質から着用者を防護するための構造の全身化学防護服
		タイプPB (3) 液体防護用部分化学防護服
部分化学防護服 身体の一部を防護する構造の化学防護服 →エプロン、フットウェアカバー、ガウン、フード、ジャケット、実験衣、腕カバー、スモック等	タイプPB (4) スプレー防護用部分化学防護服	
	タイプPB (6) ミスト防護用部分化学防護服	